

社会学〈P3〉

教員名

教育研究開発センター 教養教育部門
講師 佐々木 洋子

I 一般学習目標

わたしたちの生きる「社会」とは、いったいどのようなものであり、どうしたらよりよくなるのだろうか。本講義では、「社会学 sociology」の立場と問題意識から、こうした問いについて考える。社会学の様々な領域での研究にふれることを通じて、現代社会および現代社会を生きる人びとの多様な背景を理解する。

II 個別学習目標

- ・社会や人間を理解する視点の一つとして、「社会的なもの見方」ができる。
- ・講義で紹介する社会学の基礎理論や専門用語を説明できる。
- ・講義で紹介する社会学の個別の研究領域で用いられている理論や概念を説明できる。
- ・こんにちの日本の社会状況を概観できる。
- ・現実の社会現象（現代社会や現代社会を生きる人々の意識や行動）に関心を持ち、調べることができる。
- ・現実の社会現象を社会学の用語や論理を用いて説明できる。
- ・現代の社会問題について、具体例を挙げることができる。
- ・自分の言動について、社会学の理論を用いて解釈することができる。
- ・社会現象や社会問題について、自分の意見を述べるができる。
- ・自分と社会のつながりについての考察を深めることができる。

III 教育内容

以下のように講義を進める。進度により内容が前後することがある。

1. イントロダクション
2. 予言の自己成就
3. 準拠集団
4. 規範と逸脱
5. 交換
6. 近代化
7. 都市
8. 官僚制の逆機能
9. ジェンダー
10. セクシュアリティ
11. 家族
12. 家事労働
13. 差別感情

IV 学習および教育方法

講義形式（ディスカッションを取り入れることもある）。適宜、資料を配付する。また、映像資料を用いることもある。

V 評価の方法

毎回の授業内課題（コメントペーパーなど）50%、期末試験 50%とする。

VI 推薦する参考書

講義中に随時紹介する。

講 義 日 程 表(社会学)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R3.9.27	(月)	1	イントロダクション	教育研究開発センター	佐々木
2	R3.10.4	(月)	1	予言の自己成就	教育研究開発センター	佐々木
3	R3.10.11	(月)	1	準拠集団	教育研究開発センター	佐々木
4	R3.10.18	(月)	1	規範と逸脱	教育研究開発センター	佐々木
5	R3.10.25	(月)	1	交換	教育研究開発センター	佐々木
6	R3.11.1	(月)	1	近代化	教育研究開発センター	佐々木
7	R3.11.8	(月)	1	都市	教育研究開発センター	佐々木
8	R3.11.15	(月)	1	官僚制の逆機能	教育研究開発センター	佐々木
9	R3.11.22	(月)	1	ジェンダー	教育研究開発センター	佐々木
10	R3.11.29	(月)	1	セクシュアリティ	教育研究開発センター	佐々木
11	R3.12.6	(月)	1	家族	教育研究開発センター	佐々木
12	R3.12.13	(月)	1	家事労働	教育研究開発センター	佐々木
13	R4.1.17	(月)	1	差別感情	教育研究開発センター	佐々木